

(様式第4号)

上田市地域福祉計画策定委員会 会議概要

1 審議会名	上田市地域福祉計画策定委員会
2 日時	平成29年7月25日 午前9時30分から午前12時まで
3 会場	市役所東庁舎 2階 会議室
4 出席者	北沢武会長、中村彰副会長、吾妻博夫委員、安藤美恵委員、大塚良治委員 春日晋委員、倉沢仁子委員、須崎博雄委員、春原佐和子委員、高橋義幸委員 寺島隆子委員、橋詰正委員、丸山純子委員、丸山由美子委員
5 市側出席者	市長、近藤福祉部長、小山福祉課長、清水庶務施設係長、羽毛田福祉課主査 社会福祉協議会(笠原地域福祉係長)
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成29年7月31日

協議事項等

1 開会(福祉課長)
2 市長あいさつ (委嘱書交付)
3 委員紹介
4 市職員及び社会福祉協議会職員の紹介
5 正副会長の選出 会長 北沢委員、副会長 中村委員
6 正副会長あいさつ
7 市長諮問
8 協議事項 (1) 上田市地域福祉計画の概要と策定スケジュール等について(案)について ・資料に沿い、清水係長から上田市地域福祉計画の概要と策定スケジュール等について概要を説明 ・以降、協議 (委員) 第二次の計画を更に拡大ということなのか。 (事務局) 第二次の計画をベースに、法律の改正や自治組織の変更となったところを付け加えて策定するものである。 (委員) 特に、この5年間で見直しが必要なところはどこなのか。 (事務局) 社会福祉法第107条の改正、生活困窮者自立支援法の制定、介護保険法の改正を踏まえて、今回の計画策定となる。 (委員長) 第二次の計画をもとに、法律の改正、世の中の変化、上田市の自治組織の変化を取り入れ、今後を見据えて策定とすることとなる。計画策定については、原案は庁内プロジェクトチームで作成し、審議会ではそれに対して意見をいただき審議することとなる。 (事務局) 次回は原案を提示できるか分かりませんが、アンケートは実施するので提示できる。アンケートは、前回と比較検討をするので、新しい設問はありませんが、質問の表現等について協議いただきたい。 《アンケート設問ごと確認》 (委員) 問3の困っている世帯とはどのような世帯なのか。 (委員長) 困っている世帯と感じたらということだと思われる。 (委員) 先程のように、前回との比較ということであれば、質問内容も変えない方が良いのではないか。 (委員) 変えてしまえば、比較できなくなる。 (委員長) 問6について、次の設問へ進むのに分かりにくい説明だと思われる。 (事務局) 分かり易い表記で、工夫したいと思う。

(委員長) 問12の「行政」、「地域福祉の充実」など一つひとつ拾っていくと分かりづらいところもあるが、このままの表記でよろしいか。

(委員長) 問16について、市の行っている子育て・子育て支援事業は9項目でよろしいか。確認いただき、必要があれば10以降に追加していただきたい。

(事務局) 子育て・子育て支援課に確認をして表記をしていきたい。

(2) 次回の日程と協議内容について

- ・資料に沿い、清水係長から次回の日程と協議内容について概要を説明

日程等 平成29年9月19日(火) 13:30 ~ 南庁舎5階第3・4・5会議室

(協議内容) ア アンケート調査結果について

イ 地域福祉の現状と課題について

- ・以降、協議

(委員) できれば、10月、12月の策定委員会が午前、午後か教えてもらいたい。

(事務局) 10月が午前、12月が午後の予定である。

(3) その他 特になし

9 事務連絡 特になし

10 閉会